

阿佐谷南・高円寺南地区において実施している取り組み

優先整備路線（青梅街道から杉並第六小学校までの馬橋通り）の拡幅

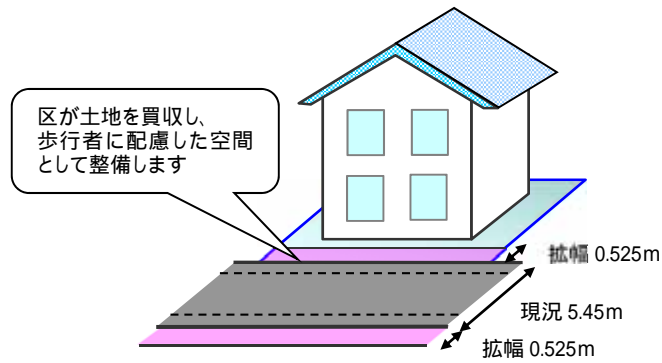
阿佐谷南・高円寺南地区の内部には幅員6.5m以上の道路*がほとんど無く、震災時における消防活動・避難・救助等が困難な区域が広がっています。

そうした震災時の消防活動困難区域の解消や輸送路及び避難路の確保のため、青梅街道から杉並第六小学校までの馬橋通りを優先整備路線とし、可能なところから用地買収させていただき、現況幅員5.45mから6.5mに拡幅することを計画しています。

その際、用地買収費のほか、道路の拡幅に伴う建物、門、塀、樹木等の移転費用や、その他通常生ずる損失補償額を補償いたします。

馬橋通り沿道にお住まいの方で、建替の計画や転居等をお考えの方がいらっしゃいましたら、区へご相談ください。

*) 普段通行に支障の無い道路も、震災時は建物の倒壊等により通行が困難となります。東京消防庁は、震災時にも消防車が通行可能な道路幅員を6.5m以上と示しています。



老朽建築物の解体や耐火性能の高い燃えにくい建物の建築への助成

老朽建築物の解体や耐火性能の高い燃えにくい建物の建築について、助成を行っています。各助成金の要件や金額については、市街地整備課不燃化推進係へお問い合わせください。

重点整備地区（不燃化特区）に関する支援制度

裏面の整備計画図上の重点整備地区は、東京都が指定する不燃化特定整備地区（不燃化特区）となっており、上記の老朽建築物の解体、建替えへの助成のほか、一級建築士やファイナンシャルプランナーなどの専門家による無料相談や固定資産税の減免などの各種支援を行っています。

新たな防火規制の指定

阿佐谷南・高円寺南地区では、建築物の耐火性能を強化する「新たな防火規制」が導入されています。このことにより、原則として準耐火建築物以上の性能の建築物を建築すること、延べ面積500㎡を超える場合は耐火建築物とすることとなっています。

耐震改修工事の助成額拡充

阿佐谷南・高円寺南地区を「特に耐震化を促進する地域」と定め、住宅等の耐震改修工事に対する助成限度額について、他の地域よりも増額しています。

阿佐谷南・高円寺南地区

防災まちづくりの取り組み



編集・発行：杉並区 都市整備部 市街地整備課 不燃化推進係
TEL 03-3312-2111 内線 3365



阿佐谷南・高円寺南地区において、防災まちづくりを推進しています！

阿佐谷南・高円寺南地区は、東京都の「震災時に甚大な被害が想定される地域」に位置づけられており、早急に災害に対する改善を求められている地区です。

杉並区では、平成22年から国の交付金事業等を導入し、阿佐谷南・高円寺南地区の防災まちづくりを推進しています。

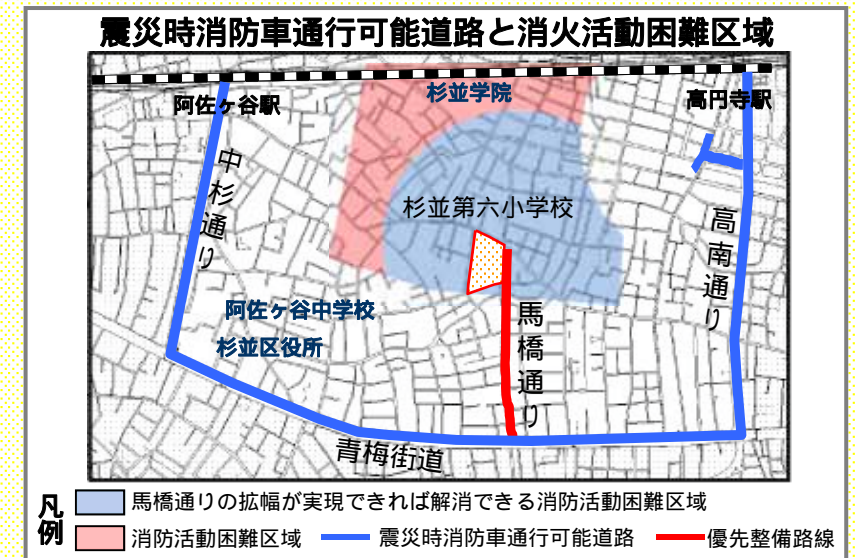
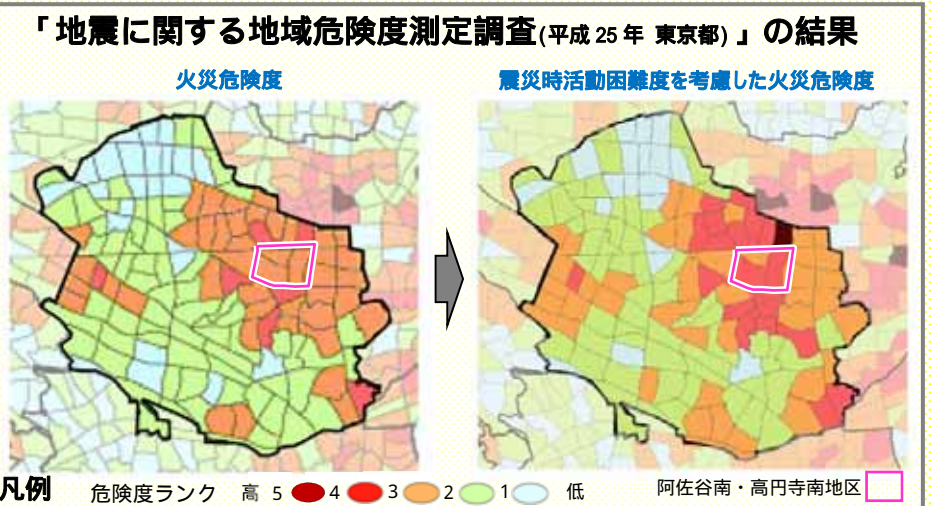
阿佐谷南・高円寺南地区の防災上の課題

当地区は、狭い道路に囲まれた敷地に木造建物が密集して建っています。

建物の耐火性能が向上している現状から見ると、延焼被害の危険性はそれほど高くはなくなりましたが（火災危険度参照）火災が発生した場合、避難や消火・救助活動の困難さが高いとされている地域にあたります（震災時活動困難度を考慮した火災危険度参照）。

地震時に通れなくなる道路の割合は79%（区平均65%）と高い割合になっており、広く消火活動困難区域が存在する状況です。

地区中央に位置する優先整備路線（馬橋通り）の拡幅整備が完了した場合、消火活動困難区域の面積縮小が期待できます。

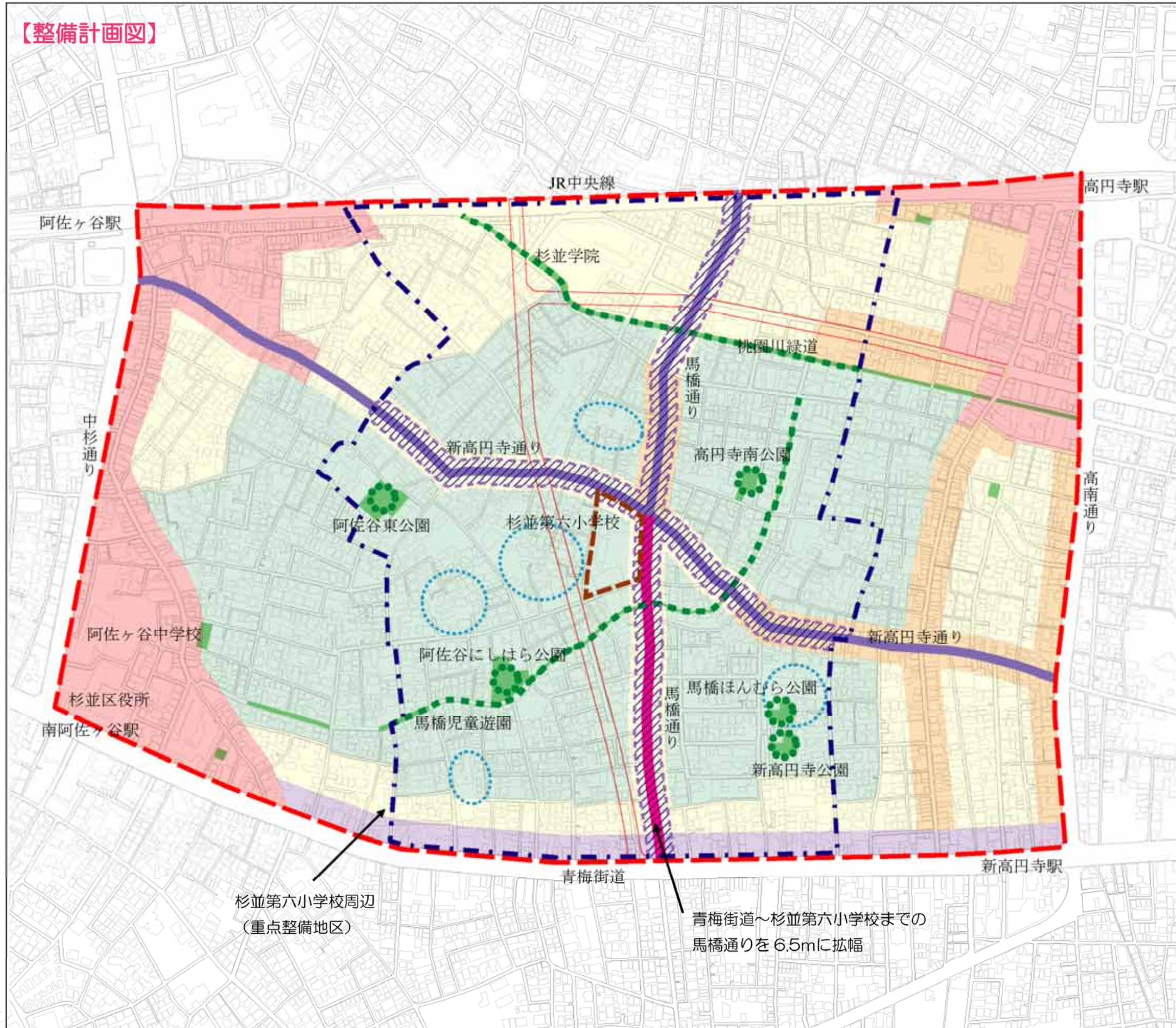


阿佐谷南・高円寺南地区防災まちづくり計画

平成14年に阿佐谷・高円寺地域防災まちづくり協議会から区長に提出された基本構想をふまえ、平成21年に「阿佐谷南・高円寺南地区防災まちづくり計画」を策定しました。

この計画は、暮らしやすく災害に強い安全なまちづくりを目的としており、区では道路や公園の計画的かつ総合的な整備を進めてまいります(具体的な取り組みは次頁参照)。

【整備計画図】



杉並第六小学校周辺の重点整備地区において以下の整備を行います。

- 青梅街道から杉並第六小学校までの馬橋通りの拡幅整備（現況幅員約5.45m⇒6.5m）
- 主要な交差点部にまちかど広場の新設
- 既存公園の規模拡張
- 公園不足地区における公園の新設
- 行き止まり道路の解消
- 老朽建築物の建替や除却
- 狭あい道路の整備 など

	低層住宅地区
	中低層住宅地区
	商業・業務集積地区
	近隣商店街地区
	幹線道路沿道地区
	主要な道路（優先整備路線）
	主要な道路
	行き止まり道路等解消
	公園・緑地（現況）
	既存公園の規模拡張・改良
	まちかど広場整備
	緑道化・避難路化
	震災救援所の機能強化

	整備地区
	重点整備地区
	都市計画道路（計画決定）

0m 50m 100m 200m

杉並第六小学校周辺
（重点整備地区）

青梅街道～杉並第六小学校までの
馬橋通りを6.5mに拡幅